

10月 HP 記事

柿の色づく季節です。

吾も紅の10月目標は「秋を楽しむ」。運動会ではスポーツの秋を堪能し、文化祭に向けて芸術の秋を志し、柿を収穫してつるし、味覚の秋も楽しめます。

運動会の応援合戦については、9月から練習がひそかに始まっておりまして。いかつめの男性、Hさんを中心にAKB48の仮装で盛り上げます。当日、振り付けもぼっちり(?)で笑いを取れました。パン食い競争、玉入れには利用者さん全員が参加、リレーでは赤組、白組選出された6人ずつが走ります。車椅子で参加したKさんは、スポーツウーマンだった若かりし頃を思い出したようで、満面の笑顔でバトンを振っていました。健脚のHさんは物足りなかったか、次走者にバトンを渡すことなく、なんと二週も走ってしまいました！引っ込み思案で、絶対に走らないと思っていたIさんも代役で走り、皆さんの日ごろ見られない素顔を見ることができた秋の1日。汗をかいた後、青空の下でいただくお弁当は格別でした。

文化祭に向けては、各職員が自分の持ち味を生かし、制作班と調理班に分かれ、それぞれ展示作品とバザーの売り物を利用者さんと作りました。展示物は、ちぎり絵(立花)、手形を押した旗(林)、ビンと小物(大野、菊池)、書道(渡邊)、俳句(永和)。それに利用者さんが個人で作った手まりや姉さん人形、いけばな、水墨画も飾りました。利用者全員が何かひとつ出そうという試みです。調理班はバナナケーキ(森本)、芋入り蒸しパン(松比良)。どれも作る過程から楽しめ、良い思い出となったようです。

そして味覚の秋。柿が大好きなYさんが裏庭に通っては収穫し、またはもらい物の渋柿をせっせと皆で皮をむき、吊るし柿を作ります。Yさんは気になって毎日何度も縁側に通って、まだ熟しきっていないうちから食べてしまい、ついに「干し柿」になる前に全ての柿がなくなってしまいました。しかし、食いは生き力。これからも、美味しさを分かち合って、元気で楽しい吾も紅でありたいと思います。

(永和)

